



筑摩だより

松本市立筑摩小学校

令和7年11月 発行

松本市筑摩1-8-1

電話 25-0090

ドキドキをワクワクに♪ 笑顔あふれる音楽会

「ドキドキをワクワクに♪ 笑顔あふれる音楽会」をスローガンに、11月7日（金）に音楽会がありました。この日のために6年生の実行委員を中心に、スローガンやオープニング・エンディングの演出などを考え、自分たちの音楽会を作ろうと取り組んできました。また、全校でも2学期早々から子どもたちは練習に取り組み、この2週間のステージ練習では、一日一日、子どもたちがとても上手になったように感じました。子どもたちも音楽会への「ドキドキ」が「ワクワク」に変わったのではないのでしょうか？きっと家でもたくさん練習をし、ご家庭でも褒めたり励ましたりしていただいたのだと思います。

7日（金）の本番では、どの学年もすてきで感動的なステージとなり、演奏する子どもたちも、聞いているみんなも笑顔があふれたすてきな音楽会となりました。



オープニング



エンディング



各 ピアノ伴奏者



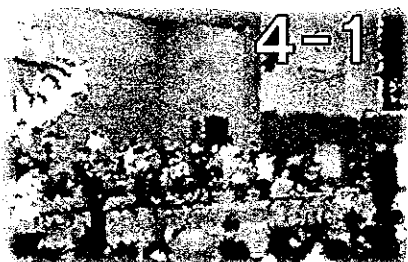
1年生



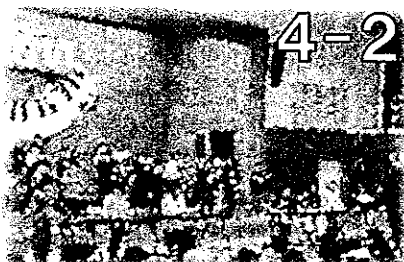
2年生



3年生



4-1



4-2



5年生

6年生



合唱団



金管バンド



フリースタイルプロジェクト発表会

自分の好きなことをもとにひとり一人が取り組みたいことを決め、計画して活動してきたフリースタイルプロジェクト。今年度のまとめとして10月22日（水）に発表会を行いました。今年は、保護者や地域の皆様にも本校の活動を知ってもらえるように公開をしました。子どもたちは自分の取り組みがしっかりと相手に伝わるようにと発表方法などを考え、学級によってはさらによい発表になるようにリハーサルなどをして本番を迎えました。



本番では昨年度と発表形式を変えて、聞いている友だちや保護者・地域の方から感想や質問などを受けるようにしましたが、「みんながすごいと言ってくれてうれしかった。」など、どの子どもたちもこれまでの取り組みへの充実感と、さらなるチャレンジへの意欲を感じているように思いました。

昨年度「始める一歩」を踏み出したフリースタイルプロジェクト。今年度は活動時間や発表形式を変更しての「続ける一歩」としました。これから子どもたちや職員などの振り返りをもとに、さらに来年度へと活動をつなげていきます。



保護者や地域の皆様にはお忙しい中ご来校いただきありがとうございます。また、感想や質問等もしていただき、子どもたちはとても喜んでいました。今後も本校の目指す「『やりたい』を見つけ自ら行動する子ども」に向け、連携しての取り組みをよろしくをお願いします。

刃物の管理 職員研修

刃物の管理について職員研修を行いました。R7年度後半の学習活動では、家庭科の調理実習・裁縫、図工の木彫・版画など、刃物を使う活動が多くなります。研修では、「学校にハサミも含む刃物類及びコンパス等の危険とみなされる物の持ち込みを一切禁止する」という他校の資料を扱いながら、自分の教室や自己の安全管理意識について振り返りました。「ハサミやコンパス等を回収し、数を把握できる方法を工夫して回収を徹底する」「鍵が掛かるところに保管する」など管理に関わる意見や、「正しい扱い方を適切なタイミングで指導する」「どんな道具でも使い方が大切ということを話していきたい」と指導に関わる意見が交わされました。学校では刃物等をしっかりと管理しながら、子どもたちに扱い等を指導していきますが、ご家庭でも料理等を手伝いながら刃物の便利さと危険さを感じさせるなど、ご指導をお願いします。



10月の学校での様子



10/16 福祉ひろば清掃

6-2の子どもたちと地域の方が一緒になって福祉ひろばの草取りを行いました。子どもたちからは「地域の方と一緒に草取りをして楽しかった」、地域の方からも「子どもと活動する機会がうれしい」と感想があり、今後も地域と連携しながら様々な活動を体験していきたいと思います。

保護者の皆様には、個別懇談にご来校いただきありがとうございました。短い時間でしたが、学校での様子をお伝えしたり、家庭での様子をお聞きしたりすることができて良かったです。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をお願いします。

（文責：教頭 安藤幸彦）